

令和5年度

第2回 川越市立美術館協議会資料

日時 令和6年2月20日(火)・午後3時～

場所 川越市立美術館 アートホール

■ 令和 6 年度 事業計画（展示）

【特別展】

展覧会名・会期・観覧料	概 要
<p data-bbox="221 394 632 434">みて！！ さわって！？</p> <p data-bbox="221 490 560 530">かわごえのびじゅつ</p> <p data-bbox="221 663 520 703">7月13日(土)～9月8日(日)</p> <p data-bbox="221 710 320 750">50日間</p> <p data-bbox="221 804 496 844">大人 600円 (480円)</p> <p data-bbox="221 851 523 891">大高生 300円 (240円)</p>	<p data-bbox="777 349 1433 533">子どもたちや普段あまり美術館へ足を運ばない方を主な対象として、川越市立美術館が所蔵する多彩な美術作品の魅力や、作品に関する知識を普及することを目的に開催する。</p> <p data-bbox="777 539 1433 1108">作品を技法別に展示してそれぞれの特徴をわかりやすく紹介する構成とし、3Dプリンターで出力した油彩画のレプリカや高精細画像を用いたクイズなど、所蔵作品のデジタルデータを活用したコンテンツを展開し、通常の展示方法では見えない部分や作品にこめられた工夫を、視覚と触覚によって体験できるようにする。さらに、会場の一部に所蔵作品に関連する塗り絵やスタンプのコーナーを設け、楽しみながら学べる展覧会とする。会期中には展示作品の各技法を直に体験できるプログラムとして、作家によるワークショップを複数回実施する。</p>
<p data-bbox="221 1162 743 1202">江戸のお洒落装身具(アイテム)</p> <p data-bbox="221 1335 568 1375">10月26日(土)～12月8日(日)</p> <p data-bbox="221 1382 316 1422">38日間</p> <p data-bbox="221 1476 483 1516">大人 700円 (560円)</p> <p data-bbox="221 1523 510 1563">大高生 350円 (280円)</p>	<p data-bbox="777 1122 1433 1632">江戸時代、人々の普段着として定着した小袖には、現在の洋服のようなポケットがなかったため、身の回りのモノを収納・携帯する道具として帯や懐に挟む「囊物（ふくろもの）」が発達した。また、結髪の習慣化からは、櫛やかんざしといった独自の髪飾りが生まれられた。こうした装身具は、実用品である一方、自らを着飾るお洒落アイテムでもあり、ビロード・金唐革・更紗・籠甲・ガラスといった舶来物や高価な材料が用いられたり、金物に凝ってみたりと、その造りには美と贅が尽くされた。</p> <p data-bbox="777 1639 1433 1968">使用されることが運命づけられた装身具は、本来の美しい状態のまま時代を経ることが困難であり、往時の綺麗な品々を愛でる機会は今に比べて非常に稀である。本展では、質の高い個人コレクションから、美しいままで現代に伝えられた装身具の数々を一堂に紹介する。(令和2年度にコロナ禍で中止となった展示の再企画)</p>

※観覧料の（ ）は20人以上の団体料金。中学生以下、障害者手帳を所持者と介助者1人は無料。

【常設展】

常設展示室

- ・第1期（3月27日(水)～6月23日(日)） 小特集：中林忠良
- ・第2期（7月2日(火)～9月16日(月祝)）ハロー！ かわごえのびじゅつ
- ・第3期（9月19日(木)～12月15日(日)） 小特集：中村一美
- ・第4期（12月19日(木)～3月23日(日)） 杉浦非水と小村雪岱

相原求一朗記念室

- ・相原求一朗の画業1・2・3・4 各期とも初期～晩年の作品を展示

【タッチアートコーナー】

※観覧無料

テーマ・会期	概要
第1期 コレクションを見てみよう 3月27日(水)～6月23日(日)	館蔵品から、ブロンズや石など異素材の作品を複数展示し、彫刻の多様性を味わっていただく。
第2期 岡田敏幸 木製仕掛宝物展 7月2日(火)～9月16日(月祝)	川越出身で、川島町にアトリエを構える木工作家・岡田敏幸（1968- ）による、歯車仕掛けのからくり作品を紹介。愛らしい動物をモチーフとし、取手を持って回すと目や手足が動く。壊れにくいものを中心に触って鑑賞いただけるようにする。
第3期 吉田有紀展 おもちゃカラー 9月19日(木)～12月15日(日)	吉田有紀（よしだゆうき／1971- ）は、大学及び大学院で専攻した日本画を基礎としながら、様々な素材を組み合わせる平面作品やインスタレーション作品を制作する作家。本展では六角形などの単純な図形から構成される近作を展示する。
第4期 吉村貴子展 一間(あわい) 12月19日(木)～3月23日(日)	彫刻家・吉村貴子（よしむらたかこ／1962- ）は、石をはじめ、キャストガラスを利用したやわらかいイメージの作品を制作する。ガラスと石を組み合わせる作品や、石彫を展示する。作家自身、作品に触れての鑑賞を望んでいることから、全作品に触れる展示とする。

■ 令和 6 年度 事業計画（教育普及）

【教育普及】

・ワークショップ「ジュニアアートスクエア／アートスクエア」

原則毎月第 4 土曜日・午前 10 時～正午に開催。制作やアート体験。

ジュニアアートスクエア 対象・定員…小学生・20 人

講師…主に美術館職員

アートスクエア

対象・定員…どなたでも・10～20 人

講師…主に外部講師（タッチアートコーナー展示作家ほか）

・実技講座

基礎的な実技講座（1 日）を 1 回実施（内容未定）

・金沢健一展

市内にアトリエを構える彫刻家・金沢健一（1956- ）と共催し、展示・ワークショップ・パフォーマンスなどを通して現代美術の鑑賞の在り方を提示する

会期：3 月 4 日(火)～23 日(日)（会期中ワークショップ等を実施）

会場：企画展示室

【学校との連携】

・令和 6 年度第 15 回川越市立中学校美術部展

市立中学校 22 校の美術部／美術系部活の生徒作品を展示

会期：8 月 23 日(水)～27 日(日)

会場：市民ギャラリー

・「ミュージアム×スクール」

学校の授業に美術館が作家・作品を手配。児童生徒とアーティストとの交流や、児童生徒が実物の作品に触れる機会をつくる

作家：吉田有紀氏（タッチアートコーナー第 3 期出品作家）

時期：9 月 19 日(木)～12 月 15 日(日)のうちいずれか 1 日

会場：市立小・中学校のうち希望校 1 校（4 月募集予定）

・「ミュージアム×スクール」（埼玉県立特別支援学校塙保己一学園連携事業）

アーティストと作品が授業に参加する。

作家：吉村貴子氏（タッチアートコーナー第 4 期出品作家）

時期：12 月 19 日(木)～3 月 23 日(日)のうちいずれか 1 日

会場：埼玉県立特別支援学校塙保己一学園

・令和 6 年度川越市立小・中学校児童生徒県特選受賞作品展

「身体障害者福祉のための児童生徒美術展覧会」「埼玉県郷土を描く児童生徒美術展」「埼玉県小中学校児童生徒美術展」において特選・県知事賞等を受賞した川越市立小中学校の児童生徒作品を展示する

会期：2 月下旬（調整中）

会場：アートホール

・アートカードの貸し出し

希望校に「埼玉アートカード」（80 セット）を貸与し、授業に活用する。

時期：随時

・令和 6 年度小学校第 6 学年博物館・美術館利用（バス見学）【担当課：博物館】

市立小学校 32 校の 6 年生による美術館見学

時期：6 月・9～11 月

【サポートスタッフ】

美術館事業を支援するボランティアスタッフ。

*定員 50 人（予定）。

令和 5 年度登録者 37 人（令和 6 年度継続希望照会中）。

令和 6 年 4 月に欠員募集、新規ボランティアは 7 月からの活動に合流。

主な支援事業

- ・ジュニアアートスクエア、実技講座の支援
- ・教育普及事業における展示（中学校美術部展、特選展、金沢展）の看視および関連イベントの支援
- ・特別展関連イベント（内覧会、講演会、ワークショップなど）の支援
- ・広報印刷物の区分・梱包など

その他

■特別展における電子アンケートの活用について



●夏季特別展「杉浦非水の大切なもの」

観覧者数 5,465 人
 アンケート回答数 396 人（回答率 7.2%）
 紙回答：359 人（90.6%）／電子回答：37 人（9.3%）

●秋季特別展「〈川越の美術家たち〉中村一美展」

観覧者数 4,086 人
 アンケート回答数 138 人（回答率 3.3%）
 紙回答：133 人（96.4%）／電子回答：5 人（3.6%）

アンケート（参考）

<p style="text-align: center;">特別展「杉浦非水の大切なもの」 アンケート</p> <p>.....</p> <p><input type="checkbox"/>川越市在住 <input type="checkbox"/>市外在住（ ）</p> <p>小学生・中学生・高校生・大学生、専門学校生 社会人(10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80以上) ご来館回数 <input type="checkbox"/>はじめて <input type="checkbox"/>2回以上（ 回目）</p> <p>.....</p> <p>この展覧会の開催を知った手段をすべて選んでください（複数回答可）</p> <p><input type="checkbox"/>チラシ・ポスター（見た場所： ） <input type="checkbox"/>当館ホームページ <input type="checkbox"/>当館 Twitter/Facebook <input type="checkbox"/>広報川越 <input type="checkbox"/>当館配信メール <input type="checkbox"/>川越市公式 LINE <input type="checkbox"/>新聞・雑誌・Web・SNS の記事（媒体： ） <input type="checkbox"/>友人・知人・家族 <input type="checkbox"/>その他（ ） <input type="checkbox"/>美術館に来るまでこの展覧会のことは知らなかった</p> <p>この展覧会の Instagram/Facebook の広告をご覧になりましたか <input type="checkbox"/>みた <input type="checkbox"/>みていない・覚えていない <input type="checkbox"/>SNS は利用していない</p> <p>この展覧会をご覧になった理由をお聞かせください（複数回答可）</p> <p><input type="checkbox"/>杉浦非水が好き <input type="checkbox"/>デザインの分野に興味がある <input type="checkbox"/>ポスター、チラシ、看板などのデザインが良かった <input type="checkbox"/>評判が良い <input type="checkbox"/>知人に誘われた <input type="checkbox"/>招待券を貰った <input type="checkbox"/>その他（ ）</p> <p>展覧会はいかがでしたか <input type="checkbox"/>大変満足 <input type="checkbox"/>まあまあ満足 <input type="checkbox"/>不満 （感想があればお願いします。裏面もご利用いただけます）</p> <p>美術館の最新情報をお届けするメール/LINE サービスをご存じですか？ <input type="checkbox"/>登録している <input type="checkbox"/>知っている（未登録） <input type="checkbox"/>知らない ***** ありがとうございました</p>	<p>ご観覧ありがとうございます アンケートにご協力ください</p>  <p>常設展</p>  <p>「杉浦非水の大切なもの」展 （展示室出口のアンケート用紙と同じ内容です）</p>
---	---

*紙面の関係で内容を変えずに調整している部分があります。

*アンケートは現在集計中です。

■令和 5 年度川越市立小・中学校児童生徒県特選受賞作品展

日時 令和 6 年 2 月 22 日(木)～25 日(日)

会場 アートホール

■思いやり駐車場について

美術館・博物館・本丸御殿用駐車場 車いす使用者用駐車区画 1 / 優先駐車区画 1

美術館敷地内 (3 館共通) 車いす使用者用駐車区画 8

*車いす使用者用駐車区画 (幅 3.5m) ……青色の利用証

優先駐車区画 (幅 2.5m・一般駐車場) ……緑色・オレンジ色の利用証

青色 (車いす使用者) / 緑色 (高齢者・障がい者等) / オレンジ色 (妊産婦・けが人等)

*利用証の掲示 (ルームミラーに吊り下げ) をお願いしています。

■美術館改修計画について

◎美術館について

◎創作棟について

■その他

◎受付・看視について

◎駐車場不足について

MEMO
